

## 科目区分：外国語科目（中国語）

授 業 科 目 名	中国語					学 期	曜 日	校 時
英 語 名	Chinese							
担 当 教 官 名	高 季 文	単 位 数	1 単 位	必修 選 択	必修	前 期 前 期	火 曜 日 木 曜 日	3 校 時 2 校 時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>最初に徹底的正確な発音のマスターと、基本構造の理解を目指す。それを元にして、発音、基礎的文法、慣用表現を修得する。授業方法としては、発音の練習を繰り返すとともに、多くの慣用句を身につけ、さらに日常的な表現を学び、実際に会話が出来るようにする。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
『中国語ルール』中国語研究会 白帝社								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
火 3 : 2 K 2 5 木 2 : 2 E 二	定期試験、中間試験の成績に出席状況などを考慮して行う。							
授 業 計 画								
<p>第1回 復習</p> <p>第2～3回 会話 復習 テスト</p> <p>第4～5回 第9課 進行と持続 (“在”と“着”)</p> <p>第6～7回 第10課 助動詞 (当然、義務、意志、願望) テスト</p> <p>第8～10回 第11課 程度補語 数量補語</p> <p>第11～14回 第12課 結果補語 復習</p> <p>第15回 前期試験</p>								